

教科名	数 学	科目名	数学A（1年次）【2単位】	
授業形態	講義・演習形式			
選んでほしい生徒	大学・短大・看護医療系専門学校への進学を希望している人			
科目の目標	場合の数と確率・論理と集合・平面図形・整数の性質について理解し、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図る。			
身に付けてほしい学力	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 具体的な事象について、順列・組合せや確率を数学的に処理できるようになる。</li> <li>2 論理的な思考力を伸ばす。</li> <li>3 基本的な図形の性質を理解する。</li> <li>4 基本的な整数の性質を理解する。</li> </ol>			
学習計画	単元・教材		学習のあらまし	
	<b>【1学期】</b> 第1章 場合の数と確率 第1節 場合の数 第2節 確率 <b>【2学期】</b> 第2章 図形の性質 第1節 平面図形 第2節 空間図形 <b>【3学期】</b> 第3章 整数の性質 第1節 約数と倍数 第2節 ユークリッドの互除法 第3節 整数の性質の活用		<ul style="list-style-type: none"> <li>・順列・組合せについて学習する。確率・期待値、命題の真偽などについて学習する。</li> <li>・三角形・円における様々な性質について学習する。また、空間における図形の基本的な性質を学び、図形についての直感力を養い、数学的推論の仕方を学習する。</li> <li>・整数のもつ様々な性質について学習する。</li> </ul>	
評価の観点・評価方法	関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	知識・理解
	・場合の数と確率、図形の性質及び整数の性質の論理や体系に関心をもち、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に積極的に活用して数学的論拠に基づいて判断しようとする。	・場合の数と確率、図形の性質及び整数の性質において、事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して、数学的な見方や考え方を身に付けている。	・場合の数と確率、図形の性質及び整数の性質において、事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。	・場合の数と確率、図形の性質及び整数の性質における基本的な概念、原理・法則などを体系的に理解し、基礎的な知識を身に付けている。
	上記の観点を踏まえ、定期考査、出席状況、授業態度、提出物、課題等を総合的に判断して評価を行う。			
学習のアドバイス	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 日々の授業を大切に、課題はその日のうちに仕上げよう。</li> <li>2 学習内容は中学校で学ぶ知識を前提としているので、必要があれば復習しよう。</li> <li>3 考査前や長期休暇等の課題・提出物は期限を守り提出しよう。</li> <li>4 定期考査の対策は、教科書の例題などを中心に、見るだけでなく実際に解いてみよう。</li> </ol>			
教材費	教科書 565円			
その他	特になし			